



受付番号	平成30年 10月 10日
/	午後 2 時 38分受領

平成30年10月10日

胎内市議会議長 薄田 智 様

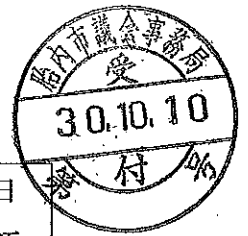
胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
介護保険での入所者と待機者の状況について	<p>施設入所について、待たされているので口添えしてもらえないかと頼まれました。入所順位に対して、根強い不信感があると感じましたので質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、特別養護老人ホームと介護老人保健施設のそれぞれの入所者数と入所者全体の保険給付費が介護保険事業特別会計歳出に占める割合は何%になるか。 2、特別養護老人ホームと介護老人保健施設のそれぞれの待機者の人数と推移。 3、入所順位の公平な選定が行われているか？ 4、各施設のホームページでは最近の待機者数が示されていない施設もある。市民に公表する手立てについて伺う。 5、自宅での「みとり」を増やすことについて今後考えていく必要があると思うが考えを伺う。 	市長
除雪の対応・助成制度・地域の協力体制について	<p>共産党が実施した市民アンケートでは消雪パイプ設置や除雪体制強化を望む声が回答者の31.5%にありました。家の前に堅い大きな雪の塊を置いて行かれて困ったとか、病気があり自分で除雪できない等でした。</p> <p>その解決に向け質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、胎内市及び社会福祉協議会の除雪費助成事業の利用状況。65歳以上と障がい者等に限定しないで身体能力に応じて該当できないか？ 2、高齢者保健福祉計画で地域の支えあい活動で玄関先の雪かき等を挙げているが実施している集落があるか伺う。 	市長

<p>中条駅の西口 駐車場・公衆電 話設置等につい て</p>	<p>利便性からも西口に駐車場が必要と考えられる。中条駅利用者から、「公衆電話がないので困る。」「駅全体の案内板がない」との声が寄せられました。西口開設後の実態と今後の計画について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、中条駅の利用者数が増えましたか。西口の利用者数について。 2、西口に駐車場、公衆電話、全体の案内板の設置について。 	<p>市長</p>
---	--	-----------



受付番号	平成30年10月10日
2	午後5時51分 受領

平成30年10月10日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 坂 上 清 一

一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 胎内市の農業の今後の課題について	① 市内の農家の主要所得は稲作であるが、今後の新たな生産物の開拓と方向性を伺う。 ② 専業農家の育成と農業所得の向上策を伺う。	市 長
2. 胎内市の自然災害について	① 日本の各地で豪雨、台風、地震で甚大な被害を出しているが、当市においての危険箇所の把握や防災対策を行っているか伺う。	市 長
3. 夏井河原河川整備について	① 桜並木下の河原を整備することで、胎内リゾートの活性化につながると思われるが、今後の市の整備計画を伺う。	市 長
4. スキー場脇のグリーングラウンドの整備について	① グリーングラウンドを人工芝に整備することにより、市民の健康増進及び胎内リゾートの活性化につながることができると思うが、市としての考えを伺う。	市 長

(1枚中1枚目)



受付番号	平成30年 10月 11日
3	午前 8時 38分 受領

平成30年10月11日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
観光事業について	夏井頭首工上流、鹿ノ俣川からの土砂がたまり、夏場の濁水期のボート営業が出来なかった事の対策について。	市長
県道53号線歩道用地について	鼓岡から宮久までの間、鹿ノ俣地区の圃場整備の時、歩道用地を取ったが、まだ整備されていない。早期の着工整備を関係機関に強力に働きかけが必要と思うが市長の所見について伺います。	市長
中学校の部活について	市内4つの中学校のうち、少子化で部活数が減ってきている学校もあります。小学生の時に頑張ったスポ少を何年か前まで中学生になっても出来ていたのに部活動の削減で出来なくなりました。子供達、保護者、指導者の努力に報いる為にも、部活動の再編を考えては。	教育長

(1枚中1枚目)

受付番号	平成30年10月11日
4	午前9時47分 受領

一 般 質 問 通 告 書

平成30年10月11日
胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
通学路などの安全対策について	<ol style="list-style-type: none">1、 大阪北部地震で小学校のブロック塀が倒壊して下敷きとなった女子児童の痛ましい死亡事故は、危険と認識した後の調査までもが機能しなかったことが判明し、行政に大きな責任があったと言わざるを得ない。この事故を受け、本市において小中学校施設でブロック塀の安全点検はされたのか。その結果と対策は。2、 通学路になっている民地のブロック塀で危険箇所はあったのか。その対処は。3、 本市として、公道に面している施設などで建築基準に不適合となる構造物に対して本市の考えを伺う。また、調査・改修などへの支援策はどのように考えているのか。4、 秋は夕暮れ時刻が早く、通勤帰りなどの交通量も増えるため事故や防犯面でも危険が伴う。特に中山間地では部活動を終えた中学生が一人で下校することがあり、保護者にとっては心配が絶えない。冬期間通学バスの運行を早めるなどの対応がとれないか。	教 育 長 市 長

(2枚中1枚目)



<p>保育環境の整備について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、 今年の夏も記録的猛暑となり、熱中症で搬送され重症あるいは、命に及ぶ事例も多く報じられた。保育所では健康管理上、保育室やプレイルームなどの適正温度が定められている。幼児が快適な環境で保育されるためにエアコン設置を求める要望が保護者らから多く聞かれる。市内の公立保育園におけるエアコン設置状況は。 2、 市内公立保育園の遊戯室及びプレイルームには空調設備が整っていない施設もある。夏は特に熱中症が懸念されるためエアコンを設置すべきであるとするが所見を伺う。 3、 黒川保育園には広い園庭がないため、運動会などは多目的広場を使用している。水はけが悪く、大雨後などは広場の使用が困難であるため、何らかの対応策を講じられないか。 	<p>市長 教育長</p>
<p>ヘルプカード・ヘルプマークの普及について</p>	<p>新潟県は病気や障がいのある人が緊急時や災害時などに、周囲へ配慮や援助が必要であることを知らせることができる「ヘルプカード」を年度内に配布し始める。本市としてヘルプカード・ヘルプマークの普及および推進について、県との連携や対応をどのように進めていくのか。</p>	<p>市長</p>

受付番号	平成 30年 10月11日
5	午前 10時15分 受領

胎内市議会議長 薄田 智 様

平成 30年10月11日

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

一般質問通告書

質問事項	質問の要旨	質問の相手
旧中条町体育館の跡地の利用について	① 旧中条町体育館の跡地の利用について、どのような計画になっているのか。特に中条中学校との関連や文教施設の建設の考えは。	市長
今後の部活動のあり方について	① 少子化の影響により、各中学校単位では人数が必要な部活動が成り立たなくなっている。送迎体制も含め、今後どのように編成していくのか考えをお伺いします。 ② 現在、部活動の休養日はどのようにになっているのか。 ③ 通常、指導は教師が行っているが、外部指導者の活用についての考えは。	教育長
選挙権の行使について	① 歩行が不自由であり、かつ投票所までの移動手段のない有権者に関し、送迎の方法はとれないか。 ② 同一の姓の候補者が複数人いた場合、投票記載台に貼る候補者の一覧表に集落名や年齢など、他の情報を記入できないか。 ③ この度執行された市議会議員一般選挙において、18歳から20未満の投票率及び各年代の投票率、並びに介護施設と病院の投票率はいくつか。 ④ 同選挙において、全体の投票率が64.61%と8年前の選挙と比べ、11.1ポイント低くなったが、その原因をどう分析しているのか。また、投票率を上げる方法についてどのように考えているのかお伺いします。	選挙管理委員長



受付番号	平成30年10月11日
6	午前10時30分 受領

平成 30年 10月 11日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 丸山孝博

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
小中学校の普通教室にエアコンを設置することについて	<p>1 「熱中症」といわれる症状で救急搬送された件数はどうか、またその内、中学生以下はどうか。(過去3年について、新発田広域内と、胎内市内別に)</p> <p>2 今夏、各小中学校と教室は、文科省が「学校環境衛生の基準の見直しにより、教室等における温度は17度以上28度以下であることが望ましい」と定めた28度以下の基準を満たしていたのか。また、28度を超えたのは、何日だったのか。最高は何度だったのか。</p> <p>3 今年の夏は、気象庁が「災害」というほどの猛暑であり、子どもの命にかかわる緊急事態であることから、全国的にも県内でも学校にエアコン設置を進める自治体が増えていることが報じられているが、こうした動きに対する見解はどうか。</p> <p>4 6月の第2回定例会での一般質問で、前教育長は「多額の費用負担が必要となることから、現時点において設置の計画はございません」と答弁されているが、子どもの命にかかわる問題について、中澤教育長の見解はどうか。</p> <p>5 「暑い胎内市」と言われており、特に遅れている普通教室に来夏までの設置が切望されているが、市長、教育長の見解はどうか。</p>	市長 教育長

(2枚中1枚目)



質問事項	質問の趣旨	質問の相手
市民の安全・安心について	<p>1 危険なブロック塀について ①市内のブロック塀を早急に総点検し、危険個所を把握すべきではないか。 そのうえで、危険なブロック塀の撤去費用の一部を補助し早急に改善する手立てを講じるべきではないか。</p> <p>2 自然災害について ①これまでの延長線でない災害対策のため、予算、職員体制、防災、避難、救援、公共事業の在り方など、すべて見直し検討すべきでないか。 ②身近な住民避難の確保と避難場所の環境改善について ③災害予防対策、倒木を防ぐ対策「土砂条例」の制定について</p>	市長

(2枚中2枚目)

受付番号	平成30年10月11日
ク	午前10時50分 受領

平成30年10月11日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 佐藤 陽志

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 子育て支援としての父親支援について	<p>①父子手帳を発行する自治体がある。父親の父性を醸成することにより、育児参加を促すことができると考えるが、当市においても発行してはどうか。市長の考えを伺う。</p> <p>②パパサークルなど、父親と子どもの相互理解を促すような取り組みを行ってはどうか。</p>	市長
2 学校施設について	<p>①中条小学校の改築を含めた老朽化対策の検討はどこまで進んでいるか。</p> <p>②学校関係施設の空調設備に関して伺う。県内市町村の公立小中学校の設置状況はどうか。普通教室、特別教室、体育館それぞれの設置割合はどの程度か。</p> <p>③胎内市の空調設備に関して、いつごろまでに完備する予定か。考えを伺う。</p>	教育長



質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3 空き家対策等について</p>	<p>①今年4月に「胎内市空き家等対策計画」が策定されたが、「空家等」利活用の推進について伺う。これまでの取り組みや実績、また、今後の展望はどうか。</p> <p>②地域のサロンや運動場など、市民が集まる場として利用することは可能か。また、賃貸物件とすることも胎内市空き家等対策計画には含まれているのか。</p> <p>③本町周辺には住宅密集地がある。糸魚川のような火災があった場合、被害が広がる可能性がある地域がある。GISデータなどを活用し、地域再編計画を行う考えはあるか。</p>	<p>市長</p>



受付番号	平成30年10月11日
8	午前 11時00分 受領

平成 30年 10月 11日

胎内市議会議員 薄田 智 様

胎内市議会議員 森 田 幸 衛

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
農業振興について	<ol style="list-style-type: none">1 平成30年産米は、近年稀にみる「凶作」だった。農業を基幹産業とする胎内市として、稲作農家に対する支援策は考えているか。2 かつて日本一だった当市におけるチューリップの球根栽培が、近年ゆるやかに衰退している。現状の認識と対策については。	市長
観光振興について	<ol style="list-style-type: none">1 2018 チューリップフェスティバルのオープン日について、企画委員会の4/22案が、実行委員会で4/25に変更になった経緯は？2 米粉フェスタについては、例年400万円という予算措置を見直す時期に来ているのではないか？3 NGT48の長谷川玲奈さんを胎内市観光大使に起用すべきでは	市長
教育環境のさらなる充実について	<ol style="list-style-type: none">1 教育長就任にあたっての所信を伺う。2 中学校の冬期間スクールバスの運行は、地域の実状に合わせて弾力的に行うべきではないか。3 開志国際高校の全国的な活躍が、胎内市民の喜びや誇りになっているとは思えないが、所見を伺う。	教育長